



平成26年11月6日

各位

会社名 新田ゼラチン株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 曾我 憲道  
 (コード番号: 4977 東証第一部)  
 問合せ先 取締役専務執行役員 佐々木 恒雄  
 管理本部長  
 電話番号 072(949)5381

## 第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異および 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年11月6日開催の取締役会において、平成26年5月9日に開示した平成27年3月期第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日)の業績予想と本日開示の実績値との差異および最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年3月期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想と決算における実績との差異について

平成27年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績の差異(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 18,000	百万円 800	百万円 800	百万円 500	円銭 27.21
今回発表実績(B)	16,146	270	533	372	20.27
増減額(B-A)	△1,854	△530	△267	△128	—
増減率(%)	△10.3	△66.3	△33.4	△25.6	—
(参考)前期第2四半期連結実績 (平成26年3月期第2四半期)	16,035	545	630	460	27.34

#### 2. 業績予想の修正

平成27年3月期連結業績予想の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 36,500	百万円 1,800	百万円 1,900	百万円 1,200	円銭 65.31
今回修正予想(B)	32,400	600	700	500	27.21
増減額(B-A)	△4,100	△1,200	△1,200	△700	—
増減率(%)	△11.2	△66.7	△63.2	△58.3	—
(参考)前期連結実績 (平成26年3月期)	32,814	955	1,115	665	37.90

### 3. 差異および修正の理由

日本では、ゼラチンの販売価格改定の実施時期に遅れはありましたが、ほぼ計画通りとなる見込みです。しかしながら、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の長期化、天候不順による消費の低迷などの影響により、コラーゲンペプチド、食品材料、ホットメルト形接着剤の需要が減少しています。また、米国ペプチド工場の稼働遅れ、新製品であるシーリング材（高機能樹脂）の採用は始まっているものの、当初予定よりも遅れ、想定した水準には至っておりません。さらに、国内販売子会社の再編を目的に合弁会社（株）アイビスは平成26年9月より清算手続きに入っており、第3四半期以降の販売減少を見込んでおります。

海外では、コラーゲンペプチドの販売は堅調に推移しておりますが、米国でのフィッシュオイルに関するネガティブ情報によりサプリメント市場が縮小しカプセル用ゼラチンの需要が減少しています。この結果、ゼラチン需要が軟化し、計画より販売数量が減少し、単価も低下しています。

以上の販売計画未達に伴う利益の減少に加え、牛骨ゼラチン原料価格の高止まり、日本でのエネルギーコストの上昇により利益環境の悪化を見込んでおります。

この状況に対して当社グループの総力を挙げて対策を講じておりますが、平成27年3月期第2四半期連結累計期間での業績予想との差異が発生し、平成27年3月期連結業績予想を修正することとなりました。

- ※ 上記業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以 上